



ファンド診断がより便利になります！①

2011年8月よりご愛顧いただいております『ファンド診断』サイトを、より便利にご活用いただくために、順次機能を追加・改善してまいります。第一弾として、12月中に以下の機能改善を行います。(12月27日18:00以降に更新予定)

①スピードアップでサクサク表示！

ログオンや、グラフ表示などの高速化など、全体的に速度改善を図ります。

②相関表※を見易く改善、操作性も見直し。

※相関表の表示は、ポートフォリオアシスタントのアカウントでログインした場合のみのサービスです。



相関係数(数値)を表内に明示します。

同銘柄の欄や、設定来3年未満で計算対象外としていた箇所など、表現の見直しを行います。

[チェックボックスにチェック]→[相関を表示]した後も、チェックが消えないようになります。

(その他の改善点)

- ・「余裕度評価(A~D)」と「実質利回り」の表示を廃止し「費用控除後インカム(費用控除後配当等収益)」を開示します。
- ・トップページの投信データニュース各タイトルに、データの基準月を明示します。



手数料及びリスクについて

本リーフレットに記載している内容は当社のサービスに関する内容です。今後、本リーフレットの記載内容が変更となる可能性があります。(本リーフレットの画面は2011年12月21日現在の開発段階のものであり実際の画面とは異なる場合があります。)

投資信託のお申込みに関しては、下記の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身でなさいますようお願い申し上げます。

- 投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の対象にはなりません。
- 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。
- 過去の運用実績は将来の運用結果を約束するものではありません。
- 投資信託は、株式、公社債、先物・オプション取引などの値動きのある有価証券等(外国証券には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、ファンドおよび組入投資信託において機動的に有価証券等を売買できない場合があります。したがって、ご購入時の価額を下回ることもあります。
- 有価証券は、政治経済情勢、発行企業の業績・信用状況、市場の需給等を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。
- 投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。
- 投資信託はファンドごとに設定された販売手数料や信託報酬などの費用をご負担いただきます。
- 投資信託は、個別の投資信託毎にご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なりますので、当社で取り扱う商品へのご投資にあたっては、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、お客様向け資料等をよくお読みください。